

## 16 おわりに

2008年度から3年間にわたり行ってきた調査も、1つの区切りを迎え、ここに報告書として協力いただいた施設の皆様に還元することができました。調査に協力いただいたステーションの職員の皆様、本当にありがとうございました。訪問看護ステーションは、その特徴として最後の自由意見の項にも見られるように、地域、事業主体、立場によって、さまざまな問題、悩みがあることが挙げられます。その中でも意見は次のように大別できるのではないかと考えました。①提案型（うちではこのようにしています。こうしたらいいのではないか）。②マニュアルの必要性。③医師の理解不足。④行政の理解不足。⑤家族への教育。⑥処理費用負担。働かれる皆様は、日々の業務の中でいろいろな問題点に気づいておられるものの、忙しい中でどのように解決すればいいのかゆっくり考える時間もないと思われれます。他のステーションの看護師が出しているこれらの意見・提案は自身の業務改善へ役立たせることができるのではないかと思います。今後はこれらの問題点を1つずつ解決すべく、微力ながら活動を続ける所存であります。気づいた点、助言等ございましたら遠慮なくお知らせください。

池田行宏

## 参考

- 1 厚生労働省大臣官房統計情報部「介護サービス施設・事業所調査結果の概況」

## 発表

第20回（平成21年度） 廃棄物資源循環学会研究発表会（名古屋）

第21回（平成22年度） 廃棄物資源循環学会研究発表会（金沢）

138th APHA Annual Meeting 2010（Denver, CO, USA）